

Re：部屋プロジェクト展

住居・インテリア学科の学生は、株式会社ハウスメイトマネジメントのRe：部屋プロジェクトと連携して、九州産業大学の学生が多く住むアパート リフォーム案をデザインしています。学生は講義や実習でインテリアコーディネートやリフォーム・リノベーションを学びますが、企業との連携により自身のデザインを実現できる機会に恵まれました。また実務に携わることで、ビジネスのねらいやアパートオーナーの要望に添える設計、さらに施工に必要な設計を体験でき、住宅・インテリア産業への理解を深めました。

研究委託：学術研究推進機構産学連携支援室／建築都市工学部住居・インテリア学科地域貢献実践ゼミナール isami.biz

設計作品展 1

2019年度 KSUプロジェクト型教育

- 建築都市工学部住居・インテリア学科2年次科目「ビジュアルソフト演習」
- 建築都市工学部住居・インテリア学科3年次科目「住居・インテリア特論」



WOOD x LINE

Concept.
「屋根裏の隠れ家、私のロフト」
夏は暑いロフト付きの部屋、物置になりがちなロフトスペースに居る時間が楽しくなるような部屋を提案する

Target.
若い男女向け。床をシックに、アクセントの天井も濃い色にすることでユニセクスの印象に、ディスプレイ収納を多く設けたため、帽子や雑貨等おしゃれな持ち物が多い人へ

Color.
床：サンゴツ HM5012 シャビーアッシュ
アクセント天井：サンゴツ RE7971 ジオメトリック
造作家具：ホワイトアッシュ系

（RE7971 制作資料）

Point.

1. 垂木で空間にリズムを
ただの勾配天井に垂木のような化粧材を並べることで、まるで屋根裏に居るような雰囲気になり、味気ない空間にリズムをつくる
2. 垂木から伸びる棚
垂木の延長上に棚を支える柱を作ることで、天井と壁に連続性が生まれ、部屋をより一体の空間として使える
棚は可動棚となり、最下部の棚はサイドテーブルにもなる高さ（h500）
3. アクセント天井
深いブルーグリーン系の壁紙には、細いウェーブのライン模様が入りより天井に動きを与える
色も性別を選ばないため男女とも生活しやすい雰囲気
4. ディスプレイウォール
垂木で使った材料と同じ角・ビッチのものをロフトの奥の壁に配置
引っ掛けがあるため、帽子や趣味のものを自由にディスプレイできる



II

Interior.
(例)

スポットライト
3〜4灯スポットのレール部分を天井に吊り下げて、照明も天井の一部としてなじませる
光は壁に当たって明るさを確保するか、電球を広範囲に広がるタイプのものに変える

パーチカルブラインド
部屋全体が直線的な形状が多いため、透光のものも縦長のブラインドに学生は日中より横・タリ以降に居ることが多いので、東西からの光を遮り、夜外からの視線をカットする

コーナー TV
TVをコーナーに持ってくることで、ハシゴ周りの空間を広く確保する
TVを斜めに置くことでロフトからも少しだけ見やすくなる

ベッドソファ
夏はこのベッドソファで寝る
冬は暖かいロフトに敷き布団をひいてロフトの奥がたまりやすい特性を生かせるようにしておく



サンゴツ RE7971 ジオメトリック
サンゴツ HM5012 シャビーアッシュ

III.

Scene.

物干し竿を引っかけると室内干しができる



キッチンから
ロフトから
クロゼットから
ロフトから
窓から